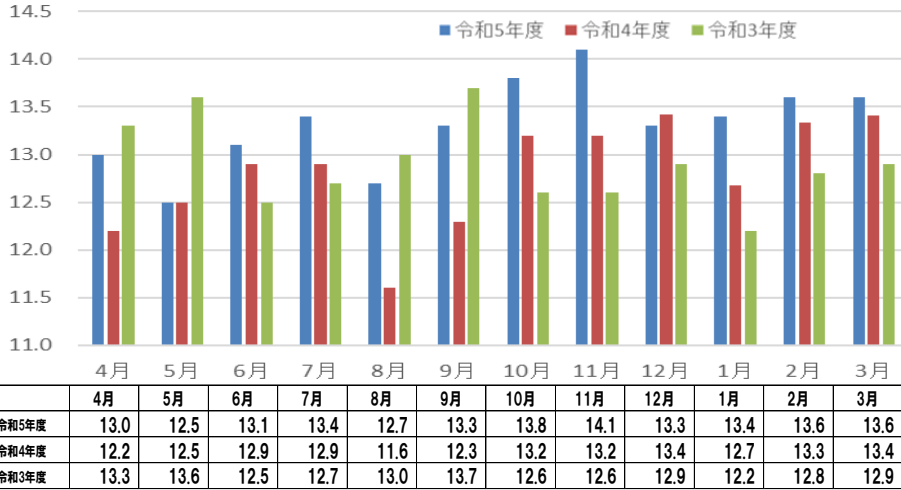


活動内容報告(令和5年度)

(1)ご利用者利用状況(令和5年度)

①1日あたりの利用人数推移(1日最大15名)



≪令和5年度合計≫

利用者数	稼働率
4126名	88.7%
営業日	一日当たり平均
310日	13.3名

令和5年度は昨年と比較し増加傾向です。理由としては新型コロナウイルスの制限緩和に伴い、家にもりきりになるのではなくデイサービスの定期利用を通じ心身に刺激を求めるニーズが増えてきたと推測されます。

令和5年度中に利用停止となった方は13名おられました。

『長期間の入院』『介護度増加に伴うGH・小規模多機能型居宅介護への利用形態変更』、『急なご逝去に伴うもの』などが理由として挙げられます。ただ、長期にわたる入院のため一回は利用中止が決まったのち「わっはっはにまた来たい」とわっはっはに復帰された方もおられました。

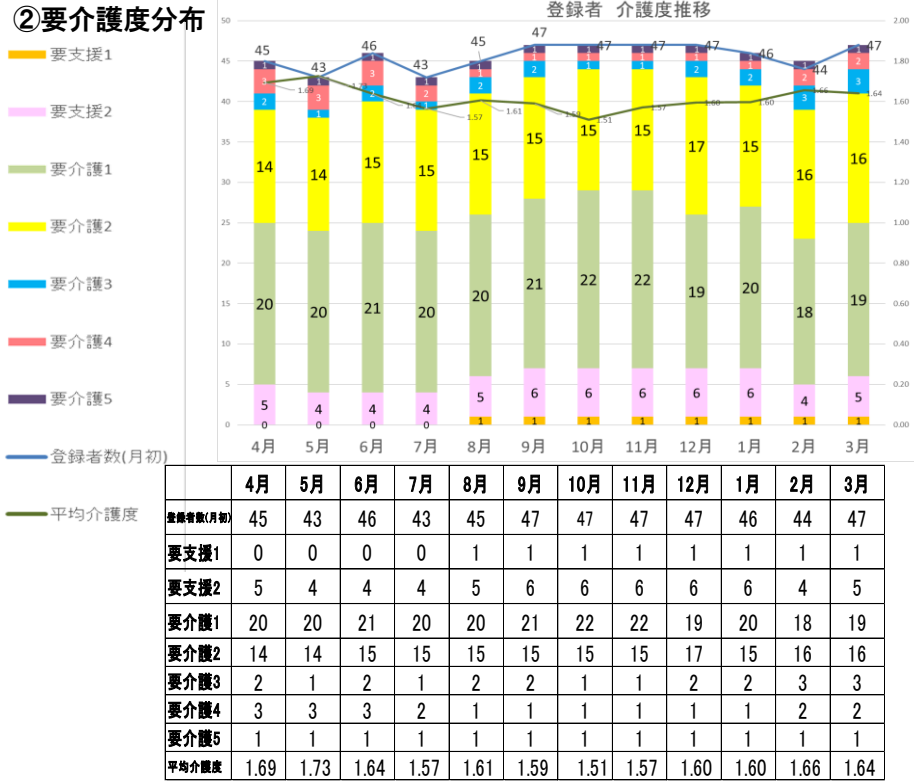
令和5年度中に利用開始された方は15名おられました。

現在各曜日とも枠(15名/日)としては満杯な状態です。ただ、ショートステイや体調不良でお休みの方がおられスポット希望の方もおられないため1日当たりの平均利用人数としては14名を切る状態となっています。

そして、「今空いているか。」「ぜひ利用したい。」等の問い合わせは依然として多く寄せられているため、現在新規の利用に関してスポット利用のみ募集しており、スポット利用のみの利用の方もおられます。

今後もより多くの方に未永く楽しんで利用して頂けるよう頑張っていく所存です。

②要介護度分布



(2) ヒヤリハット 事故報告について

項目	令和5年4月～令和5年9月		令和5年10月～令和6年3月	
	件数	内容(概要)	件数	内容(概要)
ヒヤリハット	4件	○送迎の下車時、ご利用者の手が車の戸に急に触れ車のドアが閉まり始め指が挟まりかけた(途中で止めたため怪我無し) ○トイレ介助中、パットを取るために少し離れた際に立ち上がりれりもちをつかれる(外傷無し) ○テーブルの透明パーテーションに気付けず顔を角にぶつかる。 ○職員が気づかないうちに1階玄関まで降りていた。	4件	○お迎え時準備ができていなかったため再度送迎に行くことになったが、送迎職員以外にそのことが伝わっておらず混乱を招いた(情報共有不足) ○出口自動ドアが開いていないことに気づかず自動ドアに顔をつぶつられた(配慮不足) ○お迎え時自宅玄関で足を滑らせたため職員がとっさに支える(注意不足) ○歩行不安定なご利用者が歯ブラシをくわえたまま経って移動される(注意・配慮不足)
事故報告	1件	○レク用品の片付けを手伝おうとされ床面にかがまれたところバランスを崩しりもちをつかれる(外傷無し)	0件	

令和5年度下半期は、介護事故はなかったもののヒヤリハットとしては4件発生しました。

『職員間の情報共有』『職員の危機予測』が不十分であったことが挙げられます。そして、『こんなことは起こらないだろう(例:自動ドア気づかずぶつかることなんてないだろう)』や『ほかの誰かが伝えてくれるだろう(気づいてくれるだろう)』という楽観的観測も多かったように感じます。

今後もこのような事態が起こらないよう、しっかりと危険と思われる点を予測したうえで職員間で状況を共有していく必要性を感じました。

(3)活動内容報告 令和5年10月～令和6年3月

(外出行事)

今年の冬は暖冬であったため、例年と比較し外出機会が多かったように感じます。

外出先では『秋⇒冬』や『冬⇒秋』の季節の移り変わりを直で感じていただき、とても喜ばれていました。

11月と2月に遠足を実施しました。遠足では車内から見える景色に「この地方に昔来たわ」と話が弾むとともに、外出先の展示物に興味津々で見入っておられ、昼食も外出の特別感も手伝って普段以上に召し上がられていました。

実施した主な外出先	
時期	行先
11月	メグミルク京都工場（園部）
11月	なら金魚ミュージアム（奈良）
12月	源氏ミュージアム及び宇治川周辺 ※紅葉狩り
1月	茶づな（宇治市）
2月	嵐山文華館（京都市）
3月	ブリティッシュガーデン（八幡） ※いちご狩り



(室内行事)

室内の行事として月の初週の「ふまねっと運動」や下旬に行く「フラワーアレンジメント」、「花札」や「麻雀」などの頭や体を使ったレクリエーションなど、その方の好きなことができるよう様々なレクリエーションを行ってまいりました。

また、職員だけが行うのではなくボランティアの方や講師の方にも来所していただき、普段できないことを行うことでご利用者にはとても良い刺激になったご様子でした。

実施した主な内容	
時期	行先
毎月初週	ふまねっと運動
毎月第4週	フラワーアレンジメント（希望者）
毎月中旬	手芸（希望者） ※講師を招いて実施
毎月2回	音楽療法 ※先生を招いて実施
12月	パルーンアート講座 ※講師を招いて実施
1月	音楽演奏（ボランティア）



(その他の行事 ～家族交流会の開催～)

3月に、およそ7年ぶりの開催となる『家族交流会』を実施し、急な開催となったにもかかわらず8組10名の方のご参加がありました。

交流会ではわっはっはの食事やレクを体験していただくとともに、日頃の悩みや不安等を話していただく場を設け、参加された方々からは『職員の人となり(明るさ)が分かってよかった。』『本人が楽しそうに話す理由が分かった。』『今回話を聞いてもらえてとても良かった。』等の感想をいただきました。今回参加できなかった方からも『今度会ったら参加する』というご意見をいただいております、今後も定期的にも実施する予定です。

